

【報告事項】 SDGs と沖縄 21 世紀ビジョン基本計画の関係

沖縄県企画部 企画調整課

1. 国連における 2030 アジェンダの採択

2015 年 9 月の国連総会で「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」（以下「2030 アジェンダ」）が採択されました。2030 アジェンダは、経済、社会及び環境の三側面を不可分として調和させる統合的取組を目指しており、その中で、誰一人として取り残さない（leave no one behind）を基本理念とし、17 のゴールと 169 のターゲットで構成される持続可能な開発目標（SDGs）が示されています。

2. SDGs に関する国の取組

国では、SDGs の実施を総合的かつ効果的に推進するため、内閣総理大臣を本部長、全閣僚を構成員とする「持続可能な開発目標（SDGs）推進本部」を 2016 年 5 月に内閣に設置するとともに、2016 年 12 月には、2030 アジェンダに取り組むための国家戦略として「持続可能な開発目標（SDGs）実施方針」を定めています。

同実施方針では、地方自治体における各種計画や戦略、方針の策定や改訂の際に、SDGs の要素を最大限反映するなど、SDGs 達成に向けた地方自治体の取組を促進することが位置づけられています。

3. 本県の SDGs の推進について

本県は、県民全体で共有する沖縄の 2030 年を目途とする将来像として「沖縄 21 世紀ビジョン」を策定しています。

同ビジョンの基本理念及び将来像は、SDGs の基本理念や 17 のゴールなど重なるところが多いことから、本県では「沖縄 21 世紀ビジョン」の将来像の実現に向けて、SDGs を推進し、新たな時代に対応した持続可能な沖縄の発展を目指すこととしております。

また、国の実施方針を踏まえ、新たな振興計画の検討においては、SDGs の理念や施策等を反映させることとしています。

4. SDGs と基本施策等のマトリクス表について

本県では、沖縄 21 世紀ビジョン基本計画と SDGs がどのように関係しているかを把握するため、同計画の基本施策や施策展開と SDGs の 17 のゴールの関係をマトリクス表として整理しました。その結果、別添資料のとおり、SDGs の 17 のゴール全に県の施策が関連していることを確認しました。

(参考) SDGs の 17 のゴール一覧

	<p>【目標 1】 貧困をなくそう あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。</p>
	<p>【目標 2】 飢餓をゼロに 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。</p>
	<p>【目標 3】 全ての人に健康と福祉を あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。</p>
	<p>【目標 4】 質の高い教育をみんなに すべての人々への、包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。</p>
	<p>【目標 5】 ジェンダー平等を実現しよう ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う。</p>
	<p>【目標 6】 安全な水とトイレを世界中に すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。</p>
	<p>【目標 7】 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。</p>
	<p>【目標 8】 働きがいも経済成長も 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する。</p>
	<p>【目標 9】 産業と技術革新の基盤をつくろう 強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。</p>
	<p>【目標 10】 人や国の不平等をなくそう 各国内及び各国間の不平等を是正する。</p>
	<p>【目標 11】 住み続けられるまちづくりを 包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する。</p>
	<p>【目標 12】 つくる責任、つかう責任 持続可能な生産消費形態を確保する。</p>
	<p>【目標 13】 気候変動に具体的な対策を 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。</p>
	<p>【目標 14】 海の豊かさを守ろう 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。</p>
	<p>【目標 15】 陸の豊かさを守ろう 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。</p>
	<p>【目標 16】 平和と公正をすべての人に 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。</p>
	<p>【目標 17】 パートナーシップで目標を達成しよう 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。</p>

(出典：外務省 HP、持続可能な開発のための 2030 アジェンダ仮訳)

沖縄 21世紀ビジョン基本計画と「持続可能な開発目標（SDGs）」の関係【基盤整備部会】



1 沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島

(1) 自然環境の保全・再生・適正利用

1-(1)-ア	生物多様性の保全			○			○						○	○	○		
1-(1)-イ	陸域・水辺環境の保全		○	○			○				○	○	○	○	○		
1-(1)-ウ	自然環境の再生						○							○	○		
1-(1)-エ	自然環境の適正利用						○	○					○	○		○	
1-(1)-オ	県民参画と環境教育の推進			○	○		○	○			○	○	○	○	○		○

(2) 持続可能な循環型社会の構築

1-(2)-ア	3Rの推進						○	○		○			○				
1-(2)-イ	適正処理の推進												○		○		

(3) 低炭素島しょ社会の実現

1-(3)-ア	地球温暖化防止対策の推進						○	○	○	○			○		○		○
1-(3)-イ	クリーンエネルギーの推進							○		○							
1-(3)-ウ	低炭素都市づくりの推進			○				○	○	○			○	○	○		

(4) 伝統文化の保全・継承及び新たな文化の創造

1-(4)-ア	沖縄の文化の源流を確認できる環境づくり				○					○							○
1-(4)-イ	文化の担い手の育成				○					○							
1-(4)-ウ	文化活動を支える基盤の形成						○			○							
1-(4)-エ	文化の発信・交流				○					○	○		○				○

(5) 文化産業の戦略的な創出・育成

1-(5)-ア	文化資源を活用したまちづくり				○					○			○				
1-(5)-イ	伝統工芸品等を活用した感性型ものづくり産業の振興									○	○						
1-(5)-ウ	文化コンテンツ産業の振興									○							

(6) 価値創造のまちづくり

1-(6)-ア	沖縄らしい風景づくり		○		○		○			○			○	○	○		
1-(6)-イ	花と緑あふれる県土の形成				○		○			○			○		○		

(7) 人間優先のまちづくり

1-(7)-ア	まちづくりにおけるユニバーサルデザインの推進			○					○	○	○	○					○
1-(7)-イ	歩いて暮らせる環境づくりの推進			○						○			○				
1-(7)-ウ	人に優しい交通手段の確保			○						○	○		○				



2 心豊かで、安全・安心に暮らせる島

(1) 健康・長寿おきなわの推進

2-(1)-ア 沖縄の食や風土に支えられた健康づくりの推進		○	○	○				○		○								
2-(1)-イ 「スポーツアイランド沖縄」の形成			○	○				○	○		○	○						○

(2) 子育てセーフティネットの充実

2-(2)-ア 母子保健、小児医療対策の充実			○															
2-(2)-イ 地域における子育て支援の充実			○	○				○		○	○							
2-(2)-ウ 子ども・若者の育成支援	○		○	○				○		○								○
2-(2)-エ 要保護児童やひとり親家庭等への支援	○		○	○				○		○								○
2-(2)-オ 子どもの貧困対策の推進	○		○	○				○		○	○							○

(3) 健康福祉セーフティネットの充実

2-(3)-ア 高齢者が住み慣れた地域で生き生きと暮らせる環境づくり	○		○	○				○		○	○							○
2-(3)-イ 障害のある人が活動できる環境づくり	○		○	○				○		○	○							○
2-(3)-ウ 県民ニーズに即した保健医療サービスの推進			○						○	○	○							○
2-(3)-エ 福祉セーフティネットの形成	○		○	○				○		○	○							
2-(3)-オ 保健衛生の推進			○	○		○												

(4) 社会リスクセーフティネットの確立

2-(4)-ア 安全・安心に暮らせる地域づくり			○	○	○					○	○		○					○	○
2-(4)-イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化	○	○	○	○		○			○	○	○	○	○	○	○		○		

(5) 米軍基地から派生する諸問題及び戦後処理問題の解決

2-(5)-ア 米軍基地から派生する諸問題への対応			○			○				○	○			○				○	
2-(5)-イ 戦後処理問題の解決										○	○							○	

(6) 地域特性に応じた生活基盤の充実・強化

2-(6)-ア 地域特性に応じた生活基盤の整備	○		○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
2-(6)-イ 高度情報通信ネットワーク社会に対応した行政サービスの提供				○						○									

(7) 共助・共創型地域づくりの推進

2-(7)-ア 県民の社会参加活動の促進と協働の取組の推進			○	○	○			○		○	○								○
2-(7)-イ 交流と共創による豊山漁村の活性化		○						○				○							



3 希望と活力にあふれる豊かな島

(1) 自立型経済の構築に向けた基盤の整備

3-(1)-ア	国際交流・物流拠点の核となる空港の整備								○	○		○						
3-(1)-イ	人流・物流を支える港湾の整備								○	○		○		○				
3-(1)-ウ	陸上交通基盤の整備								○	○		○		○				
3-(1)-エ	国際ネットワークの構築、移動・輸送コストの低減及び物流対策強化		○						○	○		○		○				○

(2) 世界水準の観光リゾート地の形成

3-(2)-ア	国際的な沖縄観光ブランドの確立			○	○				○	○			○		○	○		○
3-(2)-イ	市場特性に対応した誘客活動の展開								○	○		○						
3-(2)-ウ	大型MICE施設を核とした戦略的なMICEの振興								○	○		○						○
3-(2)-エ	観光客の受入体制の整備								○	○	○	○						○
3-(2)-オ	世界に通用する観光人材の育成				○				○	○								
3-(2)-カ	産業間連携の強化		○						○	○			○					

(3) 情報通信関連産業の高度化・多様化

3-(3)-ア	情報通信関連産業の立地促進								○									
3-(3)-イ	県内企業の高度化・多様化								○									
3-(3)-ウ	多様な情報系人材の育成・確保				○				○									
3-(3)-エ	情報通信基盤の整備								○	○								

(4) アジアと日本の架け橋となる国際物流拠点の形成

3-(4)-ア	臨空・臨港型産業の集積による国際物流拠点の形成								○	○		○		○				○
3-(4)-イ	県内事業者等による海外展開の促進		○						○	○								○

(5) 科学技術の振興と知的・産業クラスターの形成

3-(5)-ア	研究開発・交流の基盤づくり								○	○								
3-(5)-イ	知的・産業クラスター形成の推進			○					○	○								
3-(5)-ウ	研究開発成果の技術移転による地場産業の高度化		○						○	○				○				
3-(5)-エ	科学技術を担う人づくり				○					○								



(6) 沖縄の魅力や優位性を生かした新たな産業の創出

3-(6)-ア	沖縄のソフトパワーを活用した新事業・新産業の創出			○	○					○	○							○
3-(6)-イ	環境関連産業の戦略的展開								○									○
3-(6)-ウ	海洋資源調査・開発の支援拠点形成														○			
3-(6)-エ	金融関連産業の集積促進									○								
3-(6)-オ	M I C Eを活用した産業振興とM I C E 関連産業の創出				○					○	○							

(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興

3-(7)-ア	おきなわブランドの確立と生産供給体制の整備		○					○		○				○	○	○		
3-(7)-イ	流通・販売・加工対策の強化		○							○	○					○	○	
3-(7)-ウ	農林水産物の安全・安心の確立		○												○	○		
3-(7)-エ	農林漁業の担い手の育成・確保及び経営安定対策等の強化		○		○	○				○					○	○		
3-(7)-オ	農林水産技術の開発と普及		○			○				○	○			○	○	○		
3-(7)-カ	亜熱帯・島しょ性に適合した農林水産業の基盤整備		○					○					○	○	○	○	○	
3-(7)-キ	フロンティア型農林水産業の振興		○			○				○	○			○		○	○	○

(8) 地域を支える中小企業等の振興

3-(8)-ア	中小企業等の総合支援の推進									○	○							
3-(8)-イ	商店街・中心市街地の活性化と商業の振興									○			○					
3-(8)-ウ	建設産業の担い手確保及び活性化と新分野・新市場の開拓				○				○	○			○	○	○			○

(9) ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成

3-(9)-ア	ものづくり産業の戦略的展開		○	○	○			○	○	○	○	○	○		○			
3-(9)-イ	県産品の販路拡大と地域ブランドの形成									○	○	○						○
3-(9)-ウ	安定した工業用水・エネルギーの提供								○					○				

(10) 雇用対策と多様な人材の確保

3-(10)-ア	雇用機会の創出・拡大と求職者支援	○			○					○	○	○						
3-(10)-イ	若年者の雇用促進	○			○					○								
3-(10)-ウ	職業能力の開発	○			○					○								
3-(10)-エ	働きやすい環境づくり	○			○					○								



5 多様な能力を発揮し、未来を拓く島

(1) 沖縄らしい個性を持った人づくりの推進

5-(1)-ア	地域を大切に、誇りに思う健全な青少年の育成					○					○							○	○
5-(1)-イ	家庭・地域の教育機能の充実					○													○

(2) 公平な教育機会の享受に向けた環境整備

5-(2)-ア	教育機会の拡充	○				○						○							
5-(2)-イ	生涯学習社会の実現					○					○								

(3) 自ら学ぶ意欲を育む教育の充実

5-(3)-ア	確かな学力を身につける教育の推進					○					○								
5-(3)-イ	豊かな心とたくましい体を育む教育の推進				○	○													
5-(3)-ウ	時代に対応する魅力ある学校づくりの推進				○	○					○		○						

(4) 国際性と多様な能力を涵養する教育システムの構築

5-(4)-ア	国際社会、情報社会に対応した教育の推進					○					○		○						○
5-(4)-イ	能力を引き出し、感性を磨く人づくりの推進				○	○					○	○		○					○
5-(4)-ウ	優れた人材を育み地域の発展に寄与する高等教育の推進				○	○					○	○							

(5) 産業振興を担う人材の育成

5-(5)-ア	リーディング産業を担う人材の育成					○					○								
5-(5)-イ	地域産業を担う人材の育成		○			○	○				○	○	○	○			○	○	
5-(5)-ウ	新産業の創出や産業のグローバル化を担う人材の育成	○				○					○	○		○					

(6) 地域社会を支える人材の育成

5-(6)-ア	県民生活を支える人材の育成	○		○		○					○		○	○			○		
5-(6)-イ	地域づくりを担う人材の育成		○			○					○		○						